

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2022年6月20日
明治大学の所属学部・研究科	政治経済(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2023年6月19日
明治大学卒業予定年月	2025年9月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	ニューヨーク市立スタテンアイランド校(日本語名) College of Staten Island(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/ 英語
留学期間	2022年8月~2023年5月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1 学期/4 月上旬~7 月下旬、 2 学期/9 月中旬~2 月上旬	1 学期:8 月下旬~12 月下旬 2 学期:1 月下旬~5 月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	13894
創立年	1976

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ドル)	日本円	備考
授業料	0	円	協定校のため
宿舍費	15460	円	
食費	1870	円	ミールプラン
図書費		円	
学用品費	100	円	教科書等
携帯・インターネット費	300	円	現地 SIM
現地交通費		円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		4000 円	形態:明治大学の保険
渡航旅費		308000 円	
ビザ申請費	380	円	SEVIS、手数料
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:NRT 目的地:JFK 経由地:HNL	
復路 出発地:EWR 目的地:NRT 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:Hawaiian Airlines 料金:140,000 復路 航空会社:United Airlines 料金:168,000 ∴合計:308,000	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:航空会社公式サイト)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:Dolphin Cove) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学のホームページ

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ルームメイトと仲良くなることができるから、同居する人がいた方がいいと思う。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学構内ではWi-Fiが問題なく使用できた。学外ではデータ通信でを使用した。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

基本的にすべてクレジットカードで決済した。現金も少し持って行った。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
33 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Understanding our world		文化人類学
科目設置学部・研究科		
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 1 回	
担当教授	Joy Mampilly	
授業内容	人類の進化について	
試験・課題など	教科書の要約、テスト 2 回、プレゼン	
感想を自由記入	インド系の先生なので聞き取りづらいこともあるが優しい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
American Studies		アメリカ学
科目設置学部・研究科		
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	オンライン(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 1 回	
担当教授	Eileen Gupta	
授業内容	アメリカの建国からの歴史	
試験・課題など	エッセイ、オンラインテスト	
感想を自由記入	テストもエッセイなので行いやすかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International Studies		国際学	
科目設置学部・研究科			
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に150分が1回		
担当教授	Stephen Ferst		
授業内容	国際問題について		
試験・課題など	レポート3回、対面テスト1回		
感想を自由記入	留学担当の先生で楽しかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
People and Society		社会学	
科目設置学部・研究科			
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	Saglar Bougdaeva		
授業内容	様々な社会学者の考え方について		
試験・課題など	テスト2回		
感想を自由記入	課題があまりなく授業で発表すれば加点だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introductory drawing		美術	
科目設置学部・研究科			
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に240分が1回		
担当教授	Howard Smith		
授業内容	デッサンをする、美術の歴史について		
試験・課題など	作品の提出		
感想を自由記入	質問しやすかった		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Accounting 1		会計学	
科目設置学部・研究科			
履修期間	春学期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に110分が2回		
担当教授	CynthiaScarinci		
授業内容	仕分けや財務諸表、		
試験・課題など	チャプターごとの課題とクイズ、テスト3回、		
感想を自由記入	課題やクイズが多くて大変だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Managerial Finance I		経営財務	
科目設置学部・研究科			
履修期間	春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に85分が2回		
担当教授	Paul E. Orzechowski		
授業内容	株取引や財務状況の分析		
試験・課題など	テスト3回		
感想を自由記入	簿記の内容も出てくるので理解がすこし大変だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International political economy		国際政治経済学	
科目設置学部・研究科			
履修期間	春学期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が2回		
担当教授	Roshen Hendrickson		
授業内容	政治や経済のグローバル化による国際機関の是非		
試験・課題など	テスト3回、毎週のクイズ		
感想を自由記入	グループディスカッションが多かった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Money and Banking		お金と銀行	
科目設置学部・研究科			
履修期間	春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	オンライン(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に200分が1回		
担当教授	Hyoung Suk Shim		
授業内容	中央銀行の役割とアメリカ経済の変動について		
試験・課題など	テスト3回		
感想を自由記入	時事問題も取り扱っていた。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Math for liberal arts		数学	
科目設置学部・研究科			
履修期間	春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に85分が2回		
担当教授	Mojgan Keshtgar		
授業内容	方程式、確率、偏差		
試験・課題など	テスト3回 授業毎に課題		
感想を自由記入	教え方がゆっくりで丁寧だった。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例:留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、
期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	語学試験の勉強
	4月～7月	
	8月～9月	出願、選考
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	ビザ申請、取得、航空券購入、寮の手続き
	8月～9月	渡米
	10月～12月	留学
留学/帰国年	1月～3月	留学
	4月～7月	帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

学生の中に英語圏で長期留学に行きたいと考えていて留学することを決めました。現地で授業を受けたり、様々なルーツを持つ人々とかかわることができ、旅行とは違った経験ができ良かったです。文化が違うため慣れるのに時間はかかりますが、貴重な体験だと思っています。寮に住むとルームメイトと関わる機会や時間が増えるのでお勧めします。